
マルチメディアを取り入れたwebページの作成

藤沢中学校

1 単元名 世界で一つ、私だけの『デジタル卒業アルバム』を作ろう

第3学年（総合的な学習の時間）

2 単元の概要

中学生活も残り6ヶ月となった3年生 10月から、一人一人の3年間の思い出をデジタルアルバムにまとめる学習を総合的な学習の時間で行っている。

3年間の思い出の写真だけでなく、授業で扱った作品等思い出の品物・努力の結晶である賞状や認定証などを画像として、また友達からのメッセージや行事の記録として残っているVTRを動画としてwebページに取り込み編集して、できあがった作品をCDに焼き付けて各人オリジナルの卒業アルバムを作るのである。

この学年の生徒は、2年次でも総合的な学習の時間で学習したことを、ホームページ作成ソフトを活用して各人でwebページにまとめた。3年生ではハイパーリンクを活用し、ページの構成を工夫すること、BGMなど音声や、ビデオなどマルチメディアを活用することなどを積極的に取り組んだ。



3 学習計画の概要 (30時間)

- | | |
|------------------|--------|
| (1) オリエンテーション | (2時間) |
| (2) ページの構想・材料の収集 | (2時間) |
| (3) webページの作成 | (24時間) |
| (4) CD-Rの作成 | (2時間) |

4 情報機器活用の視点

- (1) webページ作成

ホームページ作成ソフト「ホタル」は、2年次に総合的な学習の時間のまとめに活用しており、ほとんどの生徒が基本的な操作はできていた。

今回は、フレームを利用したページを作成したり、アニメーションファクトリーを使ってアニメーションGIFを作ったり、メロディファクトリーを使って校歌を挿入したり、と更に高い機能に意欲的に挑戦する生徒が増えた。

- (2) ハイパーリンクの活用

indexページを作成し、ハイパーリンクにより他のファイルへジャンプするページ構成にすべての生徒が取り組んだ。そのため、ページの構成を練る時間を始めにとった。

- (3) イメージスキャナで写真など画像の取り込み

全ての生徒が、思い出の写真や本の表紙・学校行事のしおりの表紙などをイメージスキャナで取り込んだ。取り込んだ画像を画像処理ソフトで処理する生徒もいた。



今回は、マルチメディアの活用を目標に取り組んだが、画像や、音楽ファイル・動画ファイルなどはファイルの大きさを考慮しないと非常に大きなものになってしまう。最終的に、CD-R 焼き付け

を考え、640Mbyte 以上にならないようにすることはもちろんであるが、生徒学習用のサーバの総容量を考えると全員が 640Mbyte 以下でもパンクしてしまう。(本校では、当初サーバの HDD8Gbyte 1本の中に1学年分のフォルダを作ってあったが、学習半ばで容量をオーバーしてしまい、途中から他の学年が使っている HDD に分割して、何とかしのいだ状況であった。)

(3) 音楽 CD から BGM

「ホタル」に音楽ファイルを挿入するには、wav 形式か mp3 形式でないといけない。ファイルの大きさを考えると wav 形式では、全員が使うことはできない。しかし、コンピュータ教室には、音楽 CD を mp3 に圧縮することができるソフトはない。

本校では、コンピュータ教室の隣に、マルチメディア室として、コンピュータを7台ほど設置してある教室がある。このマルチメディア室のコンピュータに音楽 CD 圧縮保存ソフト「Jet-Audio」を入れ音楽ファイルを挿入したい生徒は、順番にこのコンピュータを使って mp3 ファイルを作った。

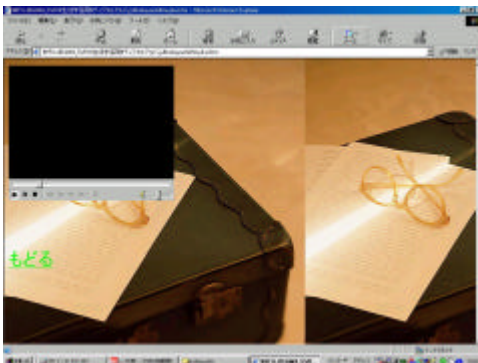
(4) DVテープを動画編集

生徒会行事、音楽会などの記録ビデオ、文化祭で作った映画などを編集し、ページに挿入することもできる。DV 編集は、行事のプレゼンテーションや、映画の編集などで習熟している生徒がクラスに何名かおり、彼らを先生に取り組んでいた。写真を静止画として使い、プレゼンテーション風の動画を編集した生徒もいた。

(5) CD-Rの焼き付け

思い出として、CDアルバムとして残すためには、どうしても焼き付けが必要となるが、CD-Rドライブがあるコンピュータは、教師機1台である。ノート PC やマルチメディア室の PC の活用も検討したが、LAN の関係などでなかなかスムーズに行かず、結局ほとんどの生徒は、教師機を順番で使って CD-R を焼き付けた。各クラス2時間の授業を焼き付けに当てたが、到底間に合わず、放課後の作業になってしまった。

焼き付けの段階で、ファイル名の付け方がまずく、焼き付けられないものが続出した。学習のはじめに指導はしたが、ついスペースや記号を使ってしまった生徒が多かったのである。ここでも修正に手こずった。



5 成果と課題・学習を振り返って

生徒は、自分たちで新しい技術に、意欲的に挑戦している。とくに音楽・動画などマルチメディアと呼ばれる分野に興味を示す生徒が多い。

情報機器も進化し、マルチメディアを活用した学習がさらに工夫され対応されて行くであろう。